

<b>1. 基本情報及び会社情報</b>				
1-1. 基本情報	製品名	Livos BASKO-Masking Shellac No. 740 バスコ マスキングシェラック 製品識別名 : TJ12-Q0HS-T003-AV16		
	製造者	<b>LIVOS Pflanzenchemie Forschungs- und Entwicklungs GmbH &amp; Co. KG</b>		
	住 所	Auengrund 10 D - 29568 Wieren		
	電話番号	+49(0)5825-88-0	FAX	+49(0)5825-8864
	e-mail	info@livos.de		
1-2. 使用用途	分 類	概 要 : PCB、PCP、リンデン、DDT などの化学物質で処理された室内・内装のマスキング用。処理済み木材、木質複合材、セメント用。無臭のため、キャビネットの内部処理。		
	補 足	適さないもの : 吸水性漆喰 (粘土、石灰など)、階段、床、外装面、湿った場所。		
1-3. 緊急時の お問合せ先	お問合せ先	株式会社イケダコーポレーション		
	電話番号	06-6452-9377		
1-4. 輸入業者	会社名	株式会社イケダコーポレーション		
	住所	〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 4 丁目 8-28 FJ ビル 3F		
	電話番号	06-6452-9377	FAX	06-6452-9378
	HP	www.iskcorp.com	e-mail	info@iskcorp.com
<b>2. 危険有害物の要約</b>				
2-1. 物質または 混合物の分類	危険分類 : 引火性液体 Liq. 2 / 眼刺激性 2 危険有害性情報 : 引火性の高い液体および蒸気。 / 深刻な眼の炎症を引き起こす。			
2-2. ラベル要素	<b>規則 (EC) No.1272/2008</b> <b>注意 :</b> P210 熱、高温、火花、裸火およびその他の着火源から遠ざけること。喫煙禁止。 P233 容器を密閉して保管すること。 P280 保護手袋、眼、顔面保護具を着用すること。 P305+P351+P338 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズは、容易に外せる場合は外して洗浄すること。 P370+P378 火災の場合 : 粉末消火剤、耐アルコール泡消火剤、二酸化炭素(CO2)消火剤を使用する。 P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しい所で保管する。  <b>特定の混合物に関する特別なラベリング :</b> H225 引火性の高い液体および蒸気。 H319 眼に対する重篤な刺激性。			
2-3. その他の危険	入手可能な情報なし			



SDB 番号: E-0740

改訂 2021年8月4日

3. 組成及び成分情報		
3-2. 化学的特性	化学的特性	<b>全成分：</b> エタノール(エタノール発酵)、シェラック、カラマツ樹脂
	有害成分	化学名：エタノール (ethanol) エチルアルコール (ethyl alcohol) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CAS No. 64-17-5</li> <li>・ EC No.200-578-6</li> <li>・ Index No.603-002-00-5</li> <li>・ REACH No.01-2119457610-43</li> <li>・ GHS 分類 引火性液体 Liq. 2, 眼刺激性 2; H225 H319</li> </ul> 割合：50～<70%
	濃度限界値 M-factor (M 値) ATE	化学名：エタノール (ethanol) エチルアルコール (ethyl alcohol) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 濃度限界値 吸入：LC50 = 95,6 mg/l (蒸気)</li> <li>・ M-factor (M 値) と ATE (急性毒性値または急性毒性推計値)</li> </ul> 経口：LD50 = 6200 mg/kg 割合：50～70 %未満
4. 応急処置		
4-1. 応急処置の説明	吸入 皮膚接触 目に入った場合 飲み込んだ場合	新鮮な空気の中で安静にする。呼吸器に刺激がある場合は、医師の診察を受ける。 皮膚に付着した場合、直ちに多量の水と石鹼で洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。再着用する前に洗濯すること。 すぐに大量の流水で慎重かつ十分に洗い流す。刺激が残る場合は、眼科医で診察を受ける。 無理に嘔吐させない。直ちに医師の診察を受ける。
4-2. 重要な症状と影響 (急性・遅発)	入手可能な情報なし	
4-3. 医師の診察と 特別な治療	病状により処置する。	
5. 火災時の措置		
5-1. 消火剤	適切な消火剤： 粉末消火剤、二酸化炭素 (CO2)、耐アルコール泡消火剤 不適消火剤：高出力ウォータージェット	
5-2. 物質/混合に伴う 特別な危険性	火災の場合、火花が出ることがある。二酸化炭素(CO2)、一酸化炭素中毒	
5-3. 消防士へのアドバイス	自給式呼吸器を着用する。保護衣を着用すること。	
追加情報	人員保護と危険な容器を冷却するために水噴射装置を使用する。汚染された消火剤を回収すること。消火用水は別途用意する。排水溝や地表水に流入させないこと。	

SDB 番号:E-0740

改訂 2021年8月4日

6. 漏出時の措置		
6-1. 人体に対する予防措置、 保護具及び緊急処置	個人用保護具を使用する。十分な換気を行う。すべての着火源を取り除く。	
6-2. 環境に対する予防措置	地表水や排水溝への浸入を許さない。土壌/下層土に混入させないこと。	
6-3. 洗浄の方法・材料	液体結合材（砂、珪藻土、酸または万能結合剤）で吸収させ処理する。 廃棄物の処理に関する項に記載した回収物を使用する。	
6-4. 他章の参照	安全な取扱い：第7章 保護具：第8章 廃棄：第13章	
7. 取扱い及び保管上の注意		
7-1. 取扱い上の注意	<p><b>安全な取扱いに関するアドバイス：</b> 重要な場所では局所排気だけでなく、十分な換気を行う。技術的な排気や換気が対策不可能または不十分な場合は、呼吸保護具を着用しなければならない。汚染された衣服を脱ぐこと。目に入らないようにすること。</p> <p><b>火災及び、爆発防護に関するアドバイス：</b> 使用中に可燃性／爆発性の蒸気と空気の混合物を形成する可能性がある。静電気放電に対する予防措置をとること。すべての着火源を取り除くこと。</p> <p><b>取り扱いに関するその他の情報：</b> 本製品を使用する際は、飲食または喫煙をしないこと。飲食物や動物の飼料に近づけないこと。</p>	
7-2. 安全な保管の条件	<p><b>保管室と容器の必要条件：</b> 容器を密閉して、涼しく換気の良い場所に保管する。熱を避けて保管する。</p> <p><b>安全な保管に関するアドバイスと条件：</b> アルカリ金属、酸化剤と一緒に保管しない。</p>	
7-3. 具体的な使用用途	PCB、PCP、リンデン、DDTなどの化学物質で処理された室内・内装のマスキング用。処理済み木材、木質複合材、セメント用。無臭のため、キャビネットの内部処理。吸湿性のあるプラスター（粘土、石灰など）、階段、床、外壁面、湿った場所には適しません。	
8. ばく露防止及び保護措置		
8-1. 制御パラメーター	ばく露限界 (EH40)	エタノール・CAS No.64-17-5 1,000ppm 1,920mg/m <sup>3</sup> . Category : TWA (8 h) Origin : WEL

SDB 番号:E-0740

改訂 2021 年 8 月 4 日

8. ばく露防止及び保護措置		
8-2. 露出制限・管理	<p>保護と衛生対策</p> <p>目と顔の保護</p> <p>手の保護</p> <p>皮膚の保護</p> <p>呼吸の保護</p>	<p>汚れた衣類を脱ぐ。</p> <p>休憩前と作業の後はよく手を洗う。</p> <p>作業中は飲食を避ける。</p> <p>サイドシールド付き保護メガネを着用する</p> <p>化学物質を取り扱う際は、化学薬品に強い保護手袋を着用する。</p> <p>具体的な作業場所での化学物質の濃度、量により機能的に選択する。特別な使用方法に関しては、保護手袋の供給業者と共に、化学物質の耐性チェックを行うことを推奨する。</p> <p>適切な防護服を着用する。</p> <p>換気が十分でない場所では、呼吸用保護具を着用する。</p>
9. 物理的及び化学的性質		
9-1. 物理的情報	<p>形状</p> <p>色</p> <p>匂い</p> <p>pH 値</p> <p>沸点/沸点範囲</p> <p>引火点</p> <p>持続的な燃焼</p> <p>可燃性</p> <p>固体</p> <p>ガス</p> <p>爆発性</p> <p>爆発範囲</p> <p>下限</p> <p>上限</p> <p>発火温度</p> <p>自然発火温度</p> <p>固体</p> <p>ガス</p> <p>熱分解温度</p> <p>酸化特性</p> <p>蒸気圧</p>	<p>液体</p> <p>ライトイエロー</p> <p>アルコール</p> <p>該当なし</p> <p>&gt;78°C</p> <p>&gt;14°C</p> <p>UN テスト L.2</p> <p>該当なし</p> <p>該当なし</p> <p>該当なし</p> <p>発生する可能性がある。</p> <p>3.5 vol. %</p> <p>15 vol. %</p> <p>&gt;300°C</p> <p>該当なし</p> <p>該当なし</p> <p>未定</p> <p>データなし</p> <p>未定</p>

SDB 番号:E-0740

改訂 2021年8月4日

9. 物理的及び化学的性質		
9-1. 物理的情報	比 重	約 0,87 g/m <sup>3</sup> (20℃の場合)
	水溶性	不詳
	その他の溶媒に おける溶解度	未定
	オクタノール/ 水分配係数	未定
	相対蒸気密度	未定
	蒸発速度	未定
	9-2. その他の情報	固体含有量
10. 安定性及び反応性		
10-1. 反応性	規定に従って処理・保存において有害な反応なし。	
10-2. 化学的安定性	通常的环境下では安定して貯蔵できる	
10-3. 危険反応	規定に従って取り扱い、保管する場合には、危険な反応は起こらない。	
10-4. 回避条件	熱、高温の表面、火花、裸火、その他の発火源から遠ざけてください。禁煙。	
10-5. 互換性の無い材料	アルカリ金属、酸化剤。	
10-6. 有害な分解生成物	危険有害な分解生成物は知られていない。	
11. 有害性情報		
11-1. 毒物学的作用の情報 (EC) No 1272/2008 で定義されている ハザードクラスに 関する情報	急性毒性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。 化学名：エタノール、エチルアルコール ・ 暴露経路：経口 ・ 対象種：ラット ・ LD50 6200mg/kg ・ 暴露経路：吸入 ・ 対象種：ラット ・ LC50 95,6 mg/l
	刺激効果	重篤な眼の炎症を引き起こす。
	皮膚腐食性／刺 激性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	STOT-単独暴露	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	長期影響	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	発がん性・変異 原性・毒性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
呼吸器有害性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。	
11-2. その他の毒物学的作用 の情報	内分泌攪乱作用	情報なし

SDB 番号:E-0740

改訂 2021年8月4日

12. 環境影響情報		
12-1. 水性毒性	甲殻類に急性毒性	製品はテストされていない。 化学名：エタノール、エチルアルコール ・対象種：ミジンコ ・投与量： ・ばく露時間：48h
12-2. 残留性及び分解性	製品はテストされていない。	
12-3. 生体内蓄積の可能性	製品はテストされていない。	
12-4. 土壌中の流動性	製品はテストされていない。	
12-5. PBT と vPvB の評価	製品はテストされていない。	
12-6. 内分泌攪乱作用	入手可能な情報なし。	
12-7. その他の有害作用	入手可能な情報なし。	
詳しい情報	環境への放出を避ける。	
13. 廃棄上の注意		
13-1. 廃棄物処理	推奨	地表水や排水路に流入させないこと。廃棄物は、適用される法律に従って処理する。廃棄物の識別番号/廃棄物の説明の割り当ては、EECに従って、具体的に行う必要がある。
	汚染した梱包	大量の水で洗う。空の容器は再利用可能。
14. 輸送上の注意		
陸上輸送 (ADR/RID)	14.1.国連 (UN) 番号：UN1170	
その他の該当する情報	14.2.正式品名：エタノール溶液 (エチルアルコール溶液) 14.3.国連分類による危険物クラス：3 14.4. 国連番号の容器等級 II 分類コード：F1 特別条項：144 601 数量限定 乗用：1L 例外的な数量：E2 輸送区分：2 ハザードナンバー：33 トンネル制限コード：D/E	
内陸水路輸送 (ADN)	14.1.国連 (UN) 番号：UN1170	
その他の該当する情報	14.2.正式品名：エタノール溶液 (エチルアルコール溶液) 14.3.国連分類による危険物クラス：3 14.4. 国連番号の容器等級 II ハザードラベル：3 分類コード F1 特別な規定：144 601 数量限定：1 L 例外的な数量：E2	

SDB 番号:E-0740

改訂 2021 年 8 月 4 日

14. 輸送上の注意	
海上輸送 (IMDG)	14.1.国連 (UN) 番号 : UN1170
その他の該当する情報	14.2.正式品名 : エタノール溶液 (エチルアルコール溶液) 14.3.国連分類による危険物クラス : 3 14.4. 国連番号の容器等級 II ハザードラベル: 3 特別規定 : 144 数量限定 : 1 L 例外的な数量 E2 EmS: F-E, S-D
航空輸送 (ICAO-TI/IATA-DGR)	14.1.国連 (UN) 番号 : UN1170
その他の該当する情報	14.2.正式品名 : エタノール溶液 (エチルアルコール溶液) 14.3.国連分類による危険物クラス : 3 14.4. 国連番号の容器等級 II ハザードラベル: 3 特別規定 A3 A58 A180 数量限定 乗用 : 1L 旅客 LQ : Y341 例外的な数量 E2 IATA-パッキング指示-旅客 : 353 IATA 最大量 - 旅客 : 5 L IATA パッキング指示 - 貨物 : 364 IATA 最大数量 貨物 : 60L
14-5. 環境への影響	環境への有害性 : なし
14-6. ユーザーの為の特別な注意事項	入手可能な情報なし。
14-7. マルポール条約 73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送	適用なし

SDB 番号:E-0740

改訂 2021 年 8 月 4 日

15. 適用法令	
15-1. 安全・健康及び環境に関する法令/物質または混合物に関する特別法	EU 規制情報：2010/75/EU (VOC)：30～49,5% 2004/42/EC (VOC)：261～455g/l 追加情報：850/2004/EC, 79/117/EEC, 689/2008/EC 水質汚染クラス (D)：2-水の汚染
15-2. 化学物質安全性評価	混合物の安全性評価は行っていない。
16. その他の情報	
略語と頭字語	ADR：危険物の道路による輸送に関する欧州協定 (Accord européen sur le marchandises dangereuses par Route) IMDG：危険物に関する国際海事コード (International Maritime Code for Dangerous Goods) IATA：国際航空運送協会 (International Air Transport Assosiation) GHS：化学品の分類および表示に関する世界調和システム (Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals) EINECS：欧州既存商業化学物質リスト (European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances) ELINCS：欧州届出化学物質リスト (European List of Notified Chemical Substances) CAS：ケミカル・アブストラクツ・サービス (Chemical Abstracts Service) LC50：致死濃度、50% LD50：致死量、50%
混合物の分類と使用される評価方法	規則(EC)No.1272/2008[CLP]に基づく 引火性液体 Liq. 2; H225 試験データによる 眼刺激性 2; H319 算定方法
H と EUH に関する記述	H225 引火性の高い液体および蒸気。 H319 眼に対する重篤な刺激性。
備考	当 SDS にて提供される情報は、現在知りうる知見、事例、公表されたデータを基にしたものである。当 SDS は製品の安全な取扱い、使用、保管、運搬の指導を目的としたもので、製品の保証や品質の仕様を約束するためのものではない。この情報は他の製品に転用することは出来ない。本製品を他の製品と混合したり、加工したりした場合、この安全データシートに記載されている情報は新たに作られた材料に対して必ずしも有効ではない。 (有害成分のデータは、それぞれ最終版の下請け会社の安全性データから引用しています。)